
■■■ 北海道CT遠友ser会 mail ◆ No.15 ◆ 2015/5/11

■■■

■ 北海道CT遠友ser会

■■■ <http://enyouser.umin.jp/> □

■■■

■ ■■■ □ □ ■ ■ ■■■ □ □ ■

■■■ ■■■ □ □ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■

■■■ ■ ■ □ □ ■ ■ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■

■■■ ■■■ □ □ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■

■□ CONTENTS □■

- (1) 【学会レポート：ECR2015】
- (2) 【学会レポート：JRC2015】
- (3) 【CT検査室紹介No.4】
- (4) 【お知らせ】
- (5) 【編集後記】

※このメールは等幅フォントでご覧ください。

●(1) 学会レポート ECR2015.....●

2015年3月4日～8日に開催されたECRに当会世話人の笹木氏が参加されましてレポートしていただきました。
何度となく魅了され、駆り立てられるウィーンでのECR。学会報告の他、現地のオススメ情報も満載です。
ECRへ演題投稿を考えられている方、必見！！

◇ECR2015参加報告記 国立大学法人北海道大学病院 笹木 工

[レポート詳細]
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1023/2015ECR_Sasaki.pdf

●(2) 学会レポート JRC2015.....●

2015年4月16日～19日に開催されたJRC2015の参加報告を当会世話人からいただきました。
話題の超高精細CTについては、今回そのセッションで座長を務められた宮下氏からレポートが届いております。夏まで待ち切れないみなさま！超高精細CTの情報が詰め込まれたレポートをぜひチェックされてみてください。

◇” QDCT” に注目！but残念ながら御目につけられない！
耳鼻咽喉科麻生病院 宮下 宗治
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1022/2015JRC_QDCT_Miyashi.pdf

◇放射線撮影部会参加レポート

勤医協中央病院 船山 和光
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1024/2015JRC_Funaya.pdf

◇JRS2015 CTCトレーニングコースとちょっとした事件
小樽掖済会病院 平野 雄士
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1025/JRC2015_CTC.pdf

◇JRC報告（脳神経外科領域）
札幌医科大学附属病院 平野 透
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1026/2015JRC_Hirano.pdf

◇JRC報告2015 参加報告
JCHO北海道病院 山口 隆義
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1027/2015JRC_Yamagu.pdf

※ITEM2015の東芝ブースへお越しいただいた皆様ありがとうございました。
展示ブースの様子は、後日TOSHIBA epicus CLUBでもご紹介させていただきます
予定です。

●(3) CT検査室紹介No.4

北海道CT遠友ser会会員様が勤務されている施設のCT室をご紹介します。
普段、他の施設の検査室や操作室を見る機会はなかなか無いかと思えます。
ここでは、検査室や操作室のレイアウトを工夫している施設や、検査についても
工夫されていること等を紹介していただきます。
第四回目として、AquilionCXLを使用されている耳鼻咽喉科麻生北見病院の
CT室を紹介していただきました。
耳鼻咽喉科や口腔外科領域の検査で、どのようにCTを使っているかといった紹介
もされています。

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1021/KitamiHP.pdf

尚、私のところも是非紹介したい！〇〇病院のCT室は考えられているよ！など、
ご要望や情報がありましたら下記URLにてお知らせください。

http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

●(4) お知らせ

◆CT関連セミナー情報

東芝出展展示会・学術セミナーのご案内（全国）

◇第10回消化管CT技術研究会（シンポジウム共催・展示）
5月23日（土）11:00～19:00（新宿明治安田生命ホール）

◇ICRR2015（第15回国際放射線研究会議）ランチョンセミナー12
5月28日（木）12:00～12:50（国立京都国際会館 1階 Room D）
座長：Fumio Shishido, M.D. (Fukushima Medical University)
演者：Hiroshi Moriya, M.D. (Ohara Genral Hospital)
「Role of Low-Dose CT in Addressing Social Concerns Regarding
Radiation Exposure Following Nuclear Accidents」

◇第44回日本IVR学会・第12回国際IVRシンポジウム ランチョンセミナー
5月28日(土) 12:00~13:00 (シーガイアコンベンションセンター)
「Image Guided Therapy front line - Intervention Oncology in Singapore -」

演者: Tan Bien Soo M.D. (Singapore General Hospital)
「Angio-CT for liver directed therapy」

演者: Apoorva Gogna M.D. (Singapore General Hospital)
「Angio-CT for non-hepatic interventions」

◇第54回日本消化器がん検診学会総会 ランチョンセミナー1
6月5日(金) 12:10~13:10 (大阪国際交流センター 1階 第1会場大ホール)
「大腸がんCT検診の標準化を探る - 撮影線量と画像解析法の精度を検証する -」
座長: 山崎通尋 先生 (医療法人山下病院 放射線科)
演者: 藤原正則 先生 (亀田メディカルセンター幕張クリニック)
「CTコロノグラフィーの撮影線量
- 逐次近似応用再構成 (AIDR 3D) の診断精度 -」
演者: 松田勝彦 先生 (済生会熊本病院 予防医療センター)
「CTコロノグラフィーの画像解析 - 大腸展開画像 (VGP) の診断精度 -」

◇Advanced CT・MR 2015 Advanced CTランチョンセミナー (各社共催)
6月6日(土) 12:00~13:30 (軽井沢プリンスホテルウエスト)
座長: 田島廣之 先生 (日本医科大学武蔵小杉病院)
辻岡勝美 先生 (藤田保健衛生大学病院)
演者: 辻喜久 先生 (倉敷中央病院)
「演題未定」

◇日本小児放射線学会ブラックファーストセミナー
6月12日(金) (品川グランドセントラルタワー 3階 THE GRAND HALL)
座長: 未定
演者: 西村元喜 先生 (京都府立大学 放射線診断治療学)
「神経芽腫の画像診断 - 放射線診断医の果たす役割 -」

◇ACAR2015・日本腹部放射線学会
6月19日(金)
■東芝ランチョンセミナー
12:00~13:00 (アクトシティー浜松 Room A)
演者: Harriet Thoeny, Bern/Switzerland
「Functional MRI to improve Pelvic Lymph Node Staging」
演者: Akira Kawashima, Rochester/U.S.A.
「Imaging Evaluation of Urethral and Peri-urethral Lesions in Adults」
■東芝共催セッション
14:00~15:00 (アクトシティー浜松 Room B)
演者: Celso Matos, Brussels/Belgium
「Diffusion-weighted MR Imaging of the Pancreas」
演者: Hiromu Mori, Oita/Japan
「Imaging and management of IPMN of the pancreas
based on its molecular pathology」

その他のイベント情報はこちら

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/event/>

●(5) 編集後記.....●

OSのβテスターにも登録しているためか、Appleからのmailをよく受け取る。
最近受け取ったのは、例の時計のご案内。以下、テキストの全文を紹介する。

その時がやってきた。

Apple Watchは、慣れ親しんだことをよりすばやく、より便利に、手首の上で行えるようにします。今まであり得なかったこともできるようになります。Apple Watchを使うことは完全に新しい体験であり、かつてないほどパーソナルな体験なのです。
(この分の下に大きな写真が貼り付けられていた)

時計と捉えるべきなのか、新しいmodalityと捉えるべきなのか、iPhoneのサブモニター?なのか.....
「Watchという名前がついているのに18時間しか電池が持たないってどういうこと?!」
という声を良く耳にする。確かに仰る通り。
時計と捉えたら確かに電池の持ち時間が短いのは致命的である。
自分が持っている時計も電池の持ち時間を気にしたことがないし、自動巻でも2~3日は持つ。
太陽光発電の時計もあり、電池すら不要だ。
そんなことはAppleは十分にわかっている。
時計ではなく、「時間を表示できる腕時計の形をした、いろんなことができるモノ」と捉えることはできないか。
歩いた歩数や距離、心拍数表示、予定の通知、PowerPoint,Keynoteのプレゼンツール.....
これが必要かどうかは、個人の生活環境と蓄財状況にも左右される。

私ですか? 蓄財状況が極めて不良のため買うことができません。
世話人のYさん!私に実物を見せてください!

職場でしている時計は中学校入学の時に両親に買ってもらった時計をしている。
H大のS



■過去のメルマガを閲覧するにはこちらよりご覧ください。
http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

このメールマガジンは、北海道CT遠友ser会のホームページから会員登録をされた皆様へ配信しております。もし、お心当たりが無く配信を希望されない場合には、大変お手数でございますが下記の配信停止手続きをお願い申し上げます。
ご登録情報の変更は、お手数ですが以下のページより手続きをお願い致します。

■配信停止
<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpao-5da80dee47fea249f2eef2657cc89444>

■登録情報変更
<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpam-9a9db7c7d78cda90ff60704a2ce7d354>

<お問い合わせ>
本メールアドレスは発信専用です。返信いただきましてもご回答は差し上げられません。
お問合せやご要望等は以下のページからお願い致します。
http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

<個人情報保護方針>
弊社の個人情報保護に関する考え方については、下記のページをご覧ください。
<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/utility/privacy.html>

編集・発行
・北海道CT遠友ser会

・東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社
担当（お問合せ先）： 森 淳一， 小山 知佳， 六車 朋子， 井上 学
TEL: 011-785-3131